樣式4 湯川記念財団「望月基金」報告書

申請者氏名	木村 崇	
論文名	Non-local Hall resistance measurement in submicron-scale nonmagnetic/ferromagnetic junctions	
国際会議名	the International Conference on Magnetism, ICM 2003	
開催地	Rome, Italy	
参加期日	7/27 8/1	

参加目的:

自身の研究成果を世界中にアピールすること。

我々のチームの宣伝活動をすること。

世界の研究動向を調べること。

会議の状況:

ICM は大変大きな会議であった。今回の ICM Award では、3件中2件が磁性 半導体の研究であり、この分野の発表も大変盛り上がっていた。だが、申請者 が研究している磁性金属も、特にスピントロニクスの分野が盛り上がっており、 魅力的な課題がまだまだ残されていることを再認識した。

成果概要:

ポスター発表であったが、時間中は常に人が絶えず、Fert, Moodera, 等の海外の著名な研究者からも注目され、20名以上の方からプレプリントリクエストを頂くなど、非常に好評であった。また、興味を持った研究者から、いくつかの実験の提案も頂き、貴重な意見を頂いた。よって、自身の存在のアピール、チームの宣伝活動は、十分達成できたと考えている。

我々の分野における他のグループの発表では、スピン注入磁化反転の研究が活発であり、彼らと実験技術について話し合い、世界の技術や使っている装置など具体的情報も議論することができた。